

平成27年6月11日

担当課 商工部新産業振興課
直通 092-643-3453
内線 3777
担当 小野、木戸

世界初！ 福岡発の次世代電子回路規格が IEC 国際標準規格として成立 ～ 日本の半導体産業の国際競争力強化に貢献！ ～

- 福岡県では、大学等の頭脳資源や半導体関連企業の集積の地域ポテンシャルを最大限に活用し、世界レベルの半導体開発拠点化の推進に取り組んでいます。
- このたび、福岡県の支援により設置・運営している(公財)福岡県産業・科学技術振興財団 三次元半導体研究センターの友景肇(ともかげ はじめ)センター長(福岡大学 工学部教授)が中心となって、産学官連携のもとで開発した「部品内蔵基板」の製造と品質管理に関する規格が国際電気標準会議(IEC)において国際標準規格として成立しましたのでお知らせします。
- 「部品内蔵基板」は、スマートフォンやウェアラブル端末等をより小型化するために必要な次世代の電子回路技術として大いに期待されています。
- 「部品内蔵基板」に関する国際標準規格でこれまでに成立したものはなく、今回成立した福岡発の規格は世界初となる画期的な成果です。
- 今回の規格に基づき「部品内蔵基板」を製造する際には、国産の材料や装置が利用できるとともに、ノウハウなど規格書に書き込まれていない知見について三次元半導体研究センターからサポートを受けることができることから、国内企業にとって非常に有利なビジネス展開が期待できます。また、国内メーカーの得意とする技術を積極的に取り込むことで、今後の国際標準規格の改訂・追加においても日本が主導的な立場をとることが可能となることから、この分野における将来的な国際競争力の維持・向上にも貢献するものです。
- 福岡県では、三次元半導体研究センターへの支援を通じ、今回成立した国際標準規格の普及・導入による県内企業の技術力向上を図るとともに、国際標準規格の提唱元である利点を活かして、半導体関連企業との共同研究開発を活発化させるなど、センター利用の一層の促進を図ってまいります。
- つきましては、友景センター長が知事に成果を報告し、その後、記者会見にて詳細な説明を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

【表敬訪問概要】

日 時： 平成27年6月16日(火) 11時45分 から 11時55分
場 所： 知事応接室 (福岡県庁行政棟南棟8階)
表敬訪問者： (公財)福岡県産業・科学技術振興財団 三次元半導体研究センター長
友景 肇 (福岡大学 工学部教授)

【記者会見の概要】

日 時： 平成27年6月16日(火) 12時00分 から 12時20分
場 所： 記者会見室 (福岡県庁行政棟南棟8階)
出席者： (公財)福岡県産業・科学技術振興財団 三次元半導体研究センター長
友景 肇 (福岡大学 工学部教授)

※福岡大学連絡先:

福岡大学 企画部広報課長 重富 洋二
電話番号 092-871-6631(代表) (内線 4630)